



TEL 0766-51555  
FAX 0766-51550  
E-mail info@kri-shouten.com

平成十八年六月二十日  
〒九三二〇八〇  
高岡市問屋町四十  
有限会社 沖商店発  
2006.6.20

いつもお世話になりありがとうございます。

『人は何の為にこの世の中へ生まれて来たのでしょうか』『人生の本来の目的は何なのでしょう』という二つを皆様と一緒に考え、意見を交換し合って、共に研鑽を深めて行きたい。そんな思いで本通信をお届けしている次第です。どうか忌憚の無いご意見をお寄せくださいませ。

堀江貴文と村上世彰

ライブドアの堀江貴文と村上ファンドの村上世彰が証券取引法違反で相次いで逮捕・起訴されました。

私は株とか相場といった類のものは嫌いですし、元々しつかり分かりません。事業を起すのに資金を集める。その資本金の受取り（領収書）として株券を発行する。事業が発展しその事業所（公社）の土地建物設備をはじめ営み自体が大きな価値を持つようになると、元の株の価値も上がるのは分かります。それを持つている人がお金が必要になり、その株を買っても良いと言う人に売り渡すのも分かります。それが株価となるのでしょうか。

人間は（動物とは違い）欲ですから、物が少なくなり将来足りなくなると思われる時は、買い溜め・買占めをしようと思えます。このごろの原油の高騰も穀物の先物買いもこの類といえましょう。ここまでではよく分かります。分らないのはこの後です。

必要以上に買い込んで価格が上がった所で売り、差額を儲けようと思えます。この行為は私に言わせれば、自然的で正常な営みではありません。実際の物流・消費とは全然次元の違う、一種のゲーム・遊び・博打です。麻雀のように、時間と労力を使いながら、お金をあつちへやったりこつちへやったりした挙句、全体では何も出来ていません。生産性ゼロで疲労だけが残っています。でも、遊び・ゲームですからストレス解消の用には立っているようです。ただ、遊び・ゲームの範囲で収まっているならよろしいのですが、それが高

じて財産をなくしたり、サラ金地獄に落ちたりしている例が後を絶ちません。博打・賭け事は人類に付随したものでしょうか、地球上の古今東西、博打・賭け事のないところはありませぬ。私は小心なのか、博打・賭け事は得意でありませぬ。籤運なんか悪く、この種の事は嫌いですしやしません。

ですから、今度の一件（ライブドア株暴落）で損をした人達が被害者としてライブドアを相手に損害賠償を要求している報道を見て、ちよつと虫が良すぎるのではないかと思っています。相手が違法行為をしたからだと言いたいのでしょうが、それその尻馬に乗って自分が一儲けしようと思つたのですから、損をする場合もあるわけで、今後この種のものに手を出さない方がよろしいかと存じます。

十一日の北日本新聞に「村上容疑者と堀江被告 運命を変えた師弟関係『劇場型』」の果てに破滅と題して載っていた記事を紹介いたします。

「腹の据わり具合がすくいい」。証券取引法違反（インサイダー取引）の疑いで逮捕された村上ファンド前代表・村上世彰容疑者はライブドア前社長の堀江貴文被告の第一印象をかくてこう語つた。「もの言う株主」と、野心にあふれた情報技術（IT）起業家。市場の風雲児となった二人の師弟関係は、三年余りの間に尊敬から嫉妬へと微妙に変化し、破滅の時に向つて互いの運命を変えていった。（呼称略）

投資の師匠

二人の出会いは一〇〇三年春。堀江が村上に講演を依頼したことがきっかけだ。年齢は一回り違つが、以来「週一回は食事が電話をする」（堀江）という間柄に。負けず嫌いで目立ちたがり屋。体制に歯向かう一匹狼的な面など、二人は共通点も多かった。

「投資の世界では村上は堀江の師匠」と村上の友人は話す。〇三年当時、ライブドアの株価低迷に苦悩していた堀江を、投資の世界に誘い込んだのが村上だった。堀江は村上が演じる派手なパフォーマンスが株価を押し上げることを知り、近鉄球団買収などで世間を巻き込んだ「劇場型投資」にのめり込んでいく。いつぼうの村上も〇四年、六本木ヒルズに移転。ホームパーティに堀江ら若手経営者を招いて特定の株を勧めるなど投資戦略に巻き込んでいった。裏切りに恨み

運命を変えたのはニッポン放送株だった。同放送

の大株主になつたものの、攻めあぐねていた村上は〇四年九月、「ニッポン放送はいよいよ」と誘い込んだ。しかし土壇場で村上は態度を一変。〇五年二月、ライブドアの大量買占めで同放送株が急騰すると、村上はライブドアへの売却を一部にとどめ、より高い値段で売れる市場で大半を処分。裏切りとも取れる行為はライブドア側に深い恨みを残した。堀江はその後、粘りを見せ、ニッポン放送株の売却益などで総額千四百億円を得た。同年夏、総選挙に出馬するなど一躍時の人となる。村上も民主党議員の応援演説で各地を回つたが、注目するマスコミはほとんどなかった。「市場だけでなく政治の世界でも後輩の堀江に先を越されブライドを傷つけられた」（知人の外資系証券幹部）という。

思い断ち切り

村上は〇五年後半から阪神電気鉄道やTBSなどへの巨額投資に乗り出すが、それを「堀江への対抗心」と見る関係者は多かった。同じく派手な買収を繰返していた堀江は、劇場型投資の中で仕掛けた粉飾決算が露見し、被告の身となった。

逮捕の決め手のひとつは、村上が事前に株大量買付けを知っていたことを指摘したライブドア幹部の証言。ニッポン放送株取引でライブドアの「はし」を外した「行為が、自分の首を絞める結果となった。「インサイダー取引での摘発を最も警戒していた」（知人）という村上は、情報交換でも一切メモをとらないなど細心の注意を払っていたが、「村上さん村上さんと慕つてくる堀江には脇が甘くなつた」（関係者）との指摘も有る。

「彼の独創性が好きだった」。六月五日、逮捕を数時間後に控えた記者会見で、村上は複雑な思いを断ち切るかのようにかつての弟子を持ち上げて見せた。こんなプロの連中に騙されて痛い目に遭わないよう、ご用心、ご用心。そういうえば、腕の良い詐欺師に「あなたが最も苦手なタイプは」と詐欺に騙されないコツを訊いたら「欲を出さずに誠実に人生を生きている人」と答えたということだ。

二 駐車違反摘発の民間委託について

六月一日から駐車違反の摘発を民間に委託して、取締りの強化がなされています。おかげでそれまで違反駐車で狭かった道路がすっきりとし、交通もスムーズになつたと報道されています。これに関係して次の二点についてお願いしたいと思います。

その一、委託される人選は如何して決めているのか、報酬はいくらなのか知りたいたいと思えます。例によって元警察官の定年後の再就職先の確保の一方法か、はやらぬ警備保障会社への援助の一端か、公平公明にやつて頂きたいと思えます。

その二、今回の駐車違反取締りの強化と同様、飲酒運転の取締り強化の一端として罰金を6倍ぐらいに引上げましたら途端に飲酒運転が減りました。それはそうでしょう。代行で帰れば2〜5千円で済むものを、20〜50万円もの罰金を払うことを思うと、絶対、飲酒運転をする気になりませぬ。私はこの方法を他の面にも広げて頂きたいと思うのです。特に殺人罪。精神鑑定して責任能力が無いからと無罪になるケースをよく耳にしますが、とんでもないことです。他人を殺すほどの精神病患者はすべからず抹殺すべきだと思います。未成年者に対しても人権擁護の上からとか、更生を期してとか理屈をつけて罪を軽くしていますが、だから犯罪が後を絶たないのです。他人を殺したら余程のことがないかぎり死刑というにすれば殺人罪は必ず減ります。罰金は罪を犯した者に罰として与えるのではなく、同様の罪を犯させないために、他人への見せしめに与えるものと考えて厳罰に処すべきだと思います。日本の考えは甘く、罰は軽過ぎます。

三 社会保険庁の保険料不正免除事件について

役人と言うものは、我々商人には思いもよらない発想をするものです。保険料の徴収率を上げるために徴収すべき件数を減らすと言う方法は、我々商業経営会社において、焦げ付き債権を回収するのにノルマを与えたら、回収率のみを計算して債権放棄をしたのと同じです。本来の目的は債権回収の絶対額が大事なのに、自分（達）の成績（回収率のみの数字）を上げるために、大事な債権を放棄してしまふ、結局は会社に多大な損害を与えている、ということに気が付かないのでしょうか。

こんな人達からは、給料の中からその分を弁償して頂く様にしたら如何でしょうか。仕事を全うしてはじめて給料を貰う権利があると思えます。

有限会社 沖商店 代表取締役 沖昌弘

個人メール E-mail 06252525@kri-shouten.com  
にっぽん通信への意見は個人宛の連絡先へお願いします。